

岸田内閣の基本戦略

デジタル田園都市国家構想 への対応策



デジタル化交付金に800億円 予算増額で自治体支援—政府

2022年11月03日07時13分



政府は2日、2022年度第2次補正予算案に、自治体のデジタル化や地域活性化を支援するための交付金として800億円を計上する方針を固めた。22年度の関連交付金の総額は、当初と補正の合計で計1800億円となり、前年度から140億円増加。地方のデジタル化の加速を目指す。

マイナカード普及が条件 デジタル化の地方向け交付金—政府

補正に盛り込むのは、従来の関連交付金を再編した「デジタル田園都市国家構想交付金」。この交付金は23年度の創設を想定していたが、地方のデジタル化を急ぐため創設する。

交付金の一部については、マイナンバーカードの交付率が全国平均以上であることを申請要件としたり、事業の採択で交付率を考慮したりする。マイナカード普及がデジタル社会の基盤づくりに欠かせないとみており、交付金の配分に当たっては、交付率などを勘案することにした。

デジタル田園都市 国家構想交付金

※住民のマイナンバーカード申請率が53・9%以上の自治体であれば有利

総合戦略の基本的考え方

- ▶ テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、**社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。**
- ▶ **東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。**
- ▶ デジタル技術の活用は、その**実証の段階から実装の段階に着実に移行**しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化**。
- ▶ **これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進していくことが重要。**

<総合戦略のポイント>

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、**各府省庁の施策の充実・具体化**を図るとともに、**KPIとロードマップ（工程表）**を位置付け。
- 地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、**地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂。地域ビジョン実現に向け、国は政府一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、**効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。**

施策の方向 **デジタル田園都市国家構想基本方針のKPI（2024年度末までにデジタル実装に取り組む地方公共団体1,000団体達成等）及びまち・ひと・しごと創生総合戦略のKPIを更新・追加予定**

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こどもDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**
教育DX、医療・介護分野におけるDX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化 等



地方のデジタル実装を
下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備**
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**
デジタル推進委員の展開 デジタル共生社会の実現 経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等



地域ビジョンの実現に向けた施策間連携・地域間連携の推進

<モデル地域ビジョンの例>

<p>■ スマートシティ スーパーシティ</p> <p>スマートシティ AICT (福島県会津若松市)</p>	<p>■ 「デジタル」 中山間地域</p> <p>データを活用したスマート農業の取組 (高知大学)</p>	<p>■ 産学官 協創都市</p> <p>データを活用したスマート農業の取組 (高知大学)</p>	<p>■ SDGs 未来都市</p> <p>地域交通システムやコミュニケーションロボットの活用 (宮城県石巻市)</p>	<p>■ 脱炭素 先行地域</p> <p>バイオマス発電所稼働による新産業の創出 (岡山県真庭市)</p>
--	--	--	---	--

<重要施策分野の例>

<p>■ 地域交通の リ・デザイン</p> <p>自動運転バスの運行 (茨城県取手町)</p>	<p>■ 子ども政策</p> <p>保幼課等とのオンライン相談 (山梨県富士吉田市)</p>	<p>■ 教育DX</p> <p>オンラインによる遠隔合同授業 (鹿児島県三島村)</p>	<p>■ 遠隔医療</p> <p>医療機器装備の移動診療車 (長野県伊豆市)</p>	<p>■ 地方創生 テレワーク</p> <p>空き家を活用したサテライトオフィスの整備 (福島県喜多方市)</p>	<p>■ 観光DX</p> <p>観光アプリを活用した芸術回遊・人流分散 (千葉県市川市)</p>
--	---	--	---	--	--

地域ビジョン実現を後押し

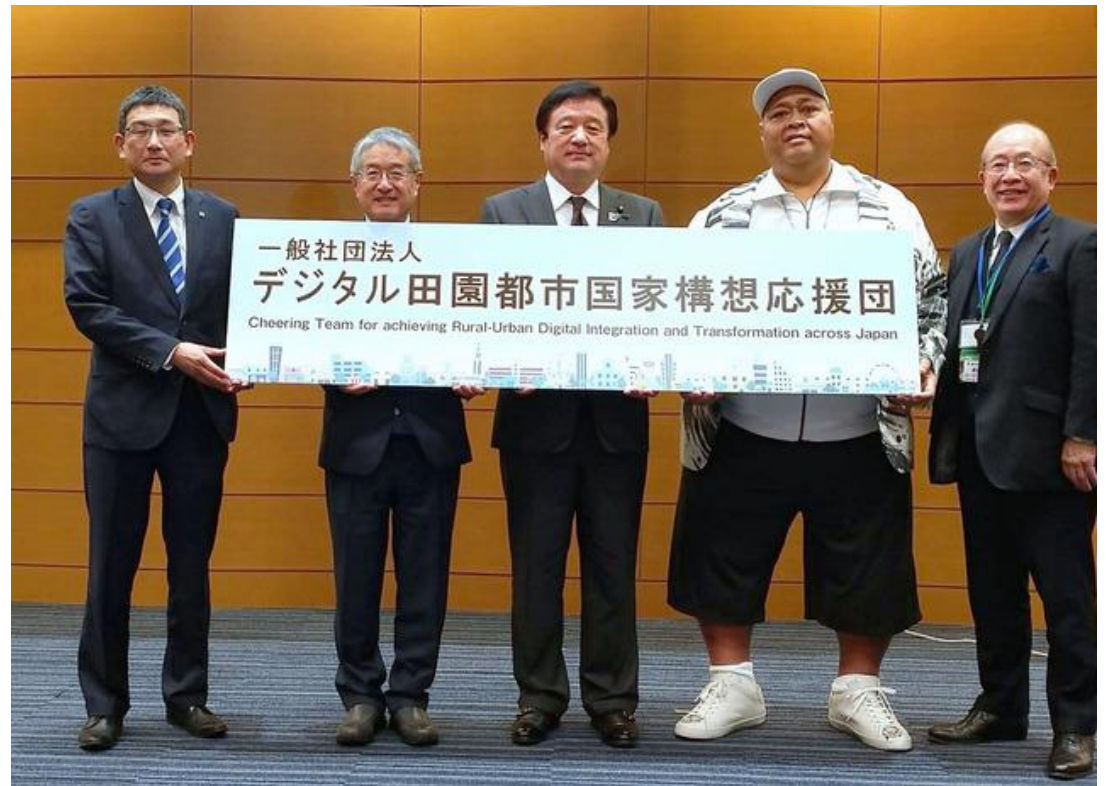
<施策間連携の例>

関連施策の取りまとめ	重点支援	優良事例の横展開	伴走型支援
✓ 関係府省庁の施策を取りまとめ、地方にわかりやすい形で提示	✓ モデルとなる地域を選定し、選定地域の評価・支援	✓ 他地域のモデルとなる優良事例の周知・共有、横展開	✓ ワンストップ型相談体制の構築や地方支分部局の活用等による伴走型支援

<地域間連携の例>

デジタルを活用した取組の深化	重点支援	優良事例の横展開
✓ 自治体間連携の枠組みにおけるデジタル活用の取組を促進	✓ 国が事業の採択や地域の選定等を行う際に、地域間連携を行う取組を評価・支援	✓ 地域間連携の優良事例を収集し、メニューブック等を通じて広く周知・共有

自治体DXに関する80社で構成する
一般社団法人
デジタル田園都市国家構想応援団
の事務局長は濱崎取締役

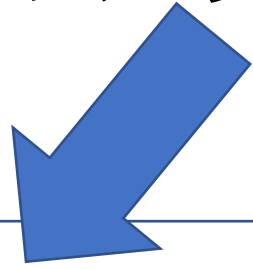


デジタル田園都市国家構想推進議員連盟

初代のデジタル田園都市国家構想担当大臣の若宮健嗣さんを会長にして、この政策に熱心な国会議員17名で構成し、応援団と連携

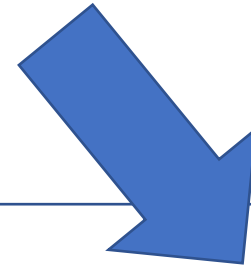


自治体DXとデジ田交付金に関する 2つのアプローチ方法



①他社製品の リセール

利益率は低いが、
商品数が多い



②自社製品の 販売

商品数が少ないが
利益率が高い

①他社製品のリセール

自治体からのDXの要望内容を聞いて、
デジ田応援団のメニューブックにある

123のツールから選択

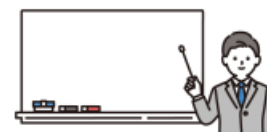
ダウンロード

<https://bit.ly/3htMRRx>



各ツールの目利きと
販売代理の交渉を支援します

デジタル田園都市国家構想応援団 「地域DX」メニューブック



一般社団法人デジタル田園都市国家構想応援団

Ver.1+2+3 (11月24日時点)

目次

- ① 行政サービス …… P.3～24
- ② 住民サービス …… P.9～12, 15～18, 23, 25～43
- ③ 健康・医療 …… P.6, 15～17, 44～51
- ④ 教育 …… P.6, 18, 32, 52～62
- ⑤ 防災 …… P.6, 23, 38, 63～66
- ⑥ 交通・物流 …… P.6, 67～73
- ⑦ 農林水産 …… P.15～17, 32, 74～79
- ⑧ しごと・金融 …… P.15～18, 32, 80～92
- ⑨ 観光文化 …… P.6～7, 15～17, 38, 53, 58, 81～82, 93～110
- ⑩ その他 …… P.6, 111～125
- ★ セミナーのご案内 …… P.126

①他社製品での 自治体DXリセール商品例



事業について

8

DX・デジタル化支援

TECHコミュニティだからこそ

関係人口創出・企業誘致

■顧客

自治体

■内容

TECH領域の法人・個人を対象に
ワーケーション、企業視察ツアー

■実績

北九州市
旭川市
奈良市

既存事業の付加価値と
IT領域へのリーチツール

地域企業DX推進支援

■顧客

地方民間企業

■内容

地銀と連携し地方企業DXを弊社コ
ミュニティでオンライン副業支援

■実績（福岡銀行と連携）

不動産会社
大型特殊車両メンテナンス会社
バルブ製造会社

既存事業の付加価値と
外部コミュニティとの連携機会

行政DX推進支援

■顧客

自治体

■内容

行政業務のDXを伴走型で弊社コ
ミュニティで支援（現地対応含）

■実績

北九州市 デジタル市役所推進室
アドバイザー
他自治体ともPoC開始
総務省副大臣と面談・協議

既存事業の付加価値と
IT領域へのリーチツール

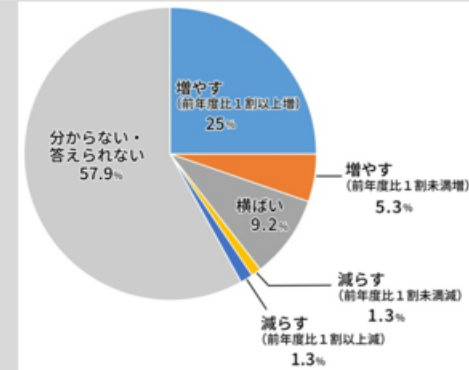
自治体×DX支援

東武トップツアーズの自治体人脈で「新たな利益を」

今後自治体が投資する分野は「**デジタル領域**」
デジタル田園都市国家構想でも1200億円確保など機会大

- ・ ICT関連企業誘致
- ・ 関係人口構築
- ・ 自治体DX支援
- ・ 地元産業DX支援

「**デジタル人材・ICT企業**」
が必須だが地方にはいない



「**デジタル人材・企業**」マッチングが出来れば勝てる

3割超の行政機関がデジタル関連予算を「増やす」と回答
(出所：日経BP 総合研究所 イノベーションICTラボ_2021)

予算はあり、競合が少ない＝利益が取りやすい

株式会社Cespaceが受託した奈良市企業誘致視察ツアー事業（奈良支店がツアー一部分受注）

受注金額：約390万円（プロポーザルで400万円上限） 10月11月の2回

粗利益額：約180万円（粗利額46.1%） ※対応社員人件費等は除く

→仮に東武トップツアーズと共同提案し利益折半であれば売上195万円に対し利益90万円

企画・ノウハウ・ネットワークで高粗利を狙える可能性が高い

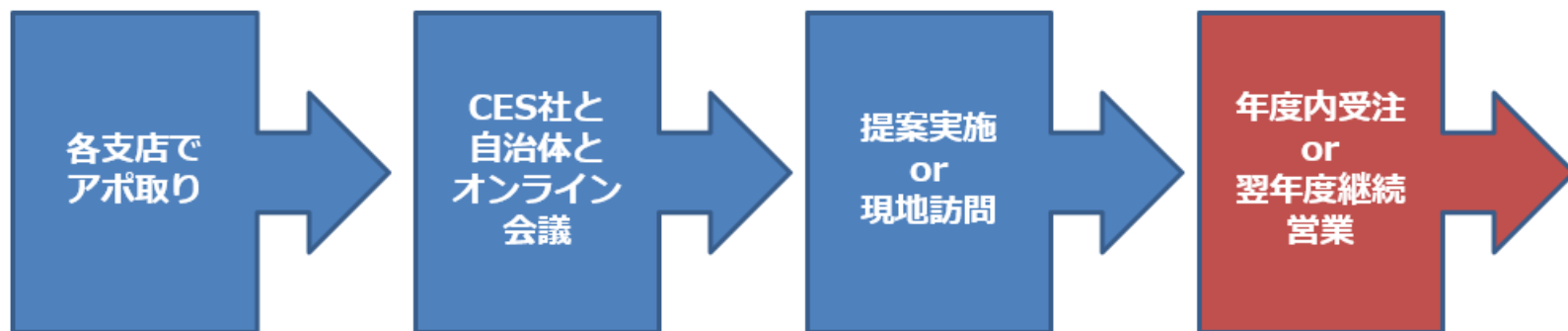
自治体×DX支援

これまでの提案履歴 (8月~12月)

奈良支店	Cespaceからのツアー発注	伊那支店	上松町共同提案
鹿児島支店	指宿市案件共同提案	伊那支店	南箕輪村共同提案
伊那支店	岡谷市案件共同提案	伊那支店	箕輪町共同提案
伊那支店	駒ヶ根市共同提案	函館支店	函館市役所 面談予定
伊那支店	諏訪市共同提案		

奈良支店はCespace社受注、伊那支店・函館支店はいずれも営業展開中、年度内予算を狙う

「商談」が出来れば、基本先方の検討は進む、門前払いはない



適切な部門にアポが取ればOK (産業政策・商工労働・企業立地など)
2月のデジ田交付金申請期日が一つのターニングポイント

リセール商品の例②チャットボット

④教育

デジタル田園都市国家構想交付金関連 提案について

■タイトル・内容

孤独・孤立対策チャットボット（18歳以下向け相談窓口、支援紹介）

■社名または団体名

株式会社NanNaru

■創業年数/上場・未上場

3年(2019年創業)/未上場

■所在地(市区町村まで明記)

東京都文京区水道2-1-3 507号

■サービス概要

深刻化する社会的な孤独・孤立の問題について総合的な対策を推進するため、行政HPにチャットボットを連携します。人には言えない悩みごとをひとりがかかえている18歳以下の若者に対して、チャットボットを通して相談窓口や支援を案内します。チャットボットでは、年齢や学年別に質問に対する回答を選択していくことで、最終的に一番合った相談窓口や支援を提案することができます。

【孤独・孤立対策チャットボットの特徴】

チャットボットを利用することで、人には言えない悩みごとを打ち明けることができる場所を簡単に探すことができ、いつでもHPやSNS、電話などで相談することができます。

■実施までのスケジュール

1ヶ月半～（チャットボットに掲載する情報量に応じて変動します）

※要件定義（チャットボットの目的決定）、機能設計（相談カテゴリ、Q&Aの決定）、コーディング、テスト・確認、導入

■解決することが期待される地域課題および定量的に示すことができる成果

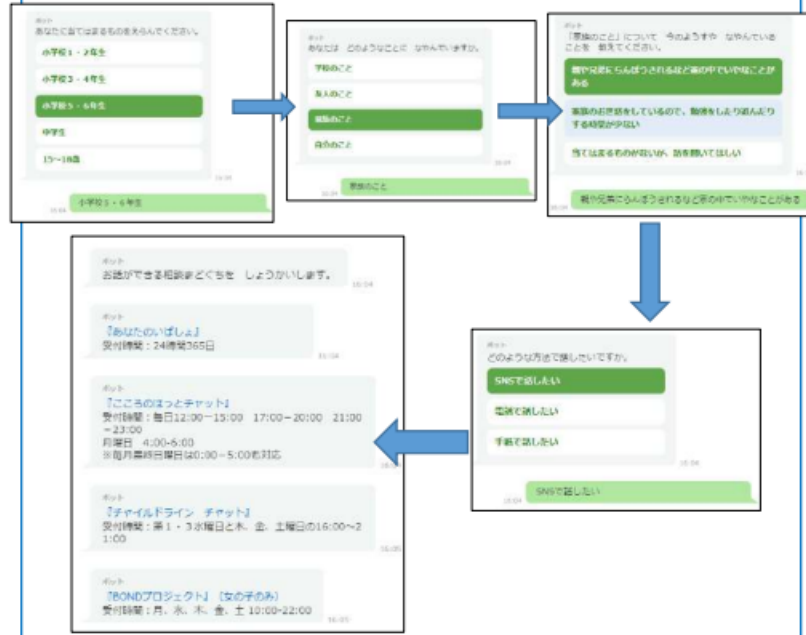
- ①問い合わせ対応の人員削減・・・24時間365日自動対応。「今知りたい」と思っている問い合わせにすぐに対応することができます。
- ②利用者の利便性の向上・・・目的の情報へのアクセスの導線を構築。行政HPをどこを見て、どこに問い合わせればいいのかを利用者に明確に表示することができます。
- ③アップデート・・・制度や情報の更新、外国語化などの機能追加。情報の更新や機能を行えるので、常に利用者にとって使いやすいサービスを提供できます。

■地域での導入実績

- ・内閣官房 孤独・孤立対策室（18歳以下） https://www.notalone-cas.go.jp/under18_chatbot/
- ・内閣官房 孤独・孤立対策担当室 <https://www.notalone-cas.go.jp/search/>

イメージ画像

・内閣官房 孤独・孤立対策室（18歳以下） https://www.notalone-cas.go.jp/under18_chatbot/



■予算額の幅・他（地域間連携およびマイナンバーカード利活用の可能性）

- ・チャットボット構築費用：15万円～（初回のみ）
- ・運用保守：月2万円～（システム利用料、更新・修正 含む）
- ※Q&Aの量、機能追加、月の更新・修正頻度に応じて費用は変動します。

自治体からの問い合わせ先

株式会社NanNaru（担当：坪坂 080-3223-6593） mail：azumi@nan-naru.com 会社電話番号：03-4361-3485

リセール商品の例 ③DX人材育成アプリ開発講座

④教育

デジタル田園都市国家構想交付金関連 提案について

■タイトル・内容

地域DX人材養成講座～2日間で誰でもアプリ開発～

■社名または団体名

株式会社マン東京

■創業年数/上場・未上場

2年6ヶ月（2020年6月20日創業）
未上場

■所在地(市区町村まで明記)

東京都江戸川区北小岩2-13-9

■サービス概要

パソコンにほとんど触ったことのないIT初心者の方でも、2日間の集中講座を受講することで、自社で使用するアプリが開発できるようになります。
例として、LINE@と連携した商品の受発注が行えるアプリなどが開発可能です。

【ノーコードとは】

通常アプリを0から開発するためには、プログラミング言語を習得し、ソースコード（コンピューターへの指示書のようなもの）を書く必要があるため、素人には難しいです。ですがノーコードツールを使うことで、特殊な言語や技術を習得することなく、エクセルやパワーポイントを編集するかのような作業で、誰でも簡単にアプリ開発が可能です。

■実施までのスケジュール

講座実施の2週間前までに参加者を確定（各回で最大20名程度）
平日・土日の2日間で実施を想定、定期的に関講予定

■解決することが期待される地域課題および定量的に示すことができる成果

- ①地域企業のDX化…中小零細企業や地元民に愛される老舗など、DX化に対する時間・金銭・技術的余裕がなかった企業や店舗のDX化の推進が可能
- ②ITリテラシーの向上…アプリ開発ができるようになるだけでなく、専門用語の理解など最低限のITリテラシーも身につくため、各企業の事業展開の可能性が広がる
- ③非対面での地域コミュニケーションの活性化…地域に根差したSNS等の開発も可能なので、コロナ禍におけるコミュニケーション手段のひとつになり得る

■地域での導入実績

- ・ノーコード人材育成のための通信講座を実施、受講者が実際にIT人材に転身
- ・全国30校以上の大学にて学生向けにノーコードに関する講義を実施
- ・JR九州ハウステンボスホテル、ユニプレス九州の障害者施設にてノーコード教育実績あり

イメージ画像



障がい者福祉施設職員向け社内アプリ作成講座

作成アプリ一例
・LINE×混雑状況確認アプリ（左）

・LINE×注文アプリ（右）



自治体からの問い合わせ先

株式会社マン東京 企画室 北谷健 03-3658-4363/080-6037-3020 メール info@maman-home.com

リセール商品の例④環進帳

⑩その他

デジタル田園都市国家構想交付金関連 提案について

■タイトル・内容

エコサステナシステム・環進帳（企業・地域カーボンニュートラル支援ツール）

■社名または団体名

㈱バックキャストテクノロジー総合研究所

■創業年数／上場・未上場

平成29年7月3日
未上場

■所在地(市区町村まで明記)

東京都港区虎ノ門1-2-20 第3虎の門電気ビルディング5F

■サービス概要

経理システムの会計情報から手間をかけずにCO2排出量を把握。
 ・組織（事業）から出る全てのCO2量を把握し、CO2量削減を支援
 ・“全”事業活動のCO2量を可視化し、環境対応を支援
 ・カーボンニュートラル化の目標設定(SDGs、ESG、温対法など)を支援

環進帳は以下の項目（一部）からCO2を算出します。

- ・輸送費・手数料（廃棄物処理）・燃油費
- ・原材料費・減価償却費（設備）・通信費
- ・電気料金・水道料金・出張旅費・通勤費
- ・備品費・消耗品費

「システム運営会社」
株式会社バックキャスト
テクノロジー総合研究所

■実施までのスケジュール

約20日間

- ・打合せ約1～2週間
- ・申込後、5営業日後に稼働開始

■解決することが期待される地域課題および定量的に示すことができる成果

- ①地域内の企業が導入することにより、地域全体で統一的なCO2削減に取り組むことができる
- ②導入後から定期的にCO2の排出量をモニタリングすることができ、補助金の活用を含め、今後の削減目標や進捗状況が客観的に把握できる
- ③DXによる地域全体でのCO2削減はカーボンニュートラルに向けた削減状況の業種別状況を可視化できるため、地域での銀行や商工会を含めた面的支援への展開も容易。

■地域での導入実績

観音寺市、大阪府内（（一社）大阪ゼロカーボンファンデーション会員企業等約100社）

イメージ画像

環進帳は、CO2排出量を会計情報と紐づけて自動算出できる唯一のツール

使い慣れている会計ソフトから総勘定元帳をCSVファイルで出力

総勘定元帳の勘定科目と環進帳の科目を紐づけし、アップロード&自動読込

※電気・ガソリン等の使用量を入力することで、より高い精度での算定も可能です

- 会計情報をもとに算出から削減まで可視化できるので、ブラックボックスになりません。
- 環進帳Ver2.0の算定システムは、ISO14064-3※に照らして妥当なものであることが、ISO認証にかかわる第三者機関によって確認されています。

※ 温室効果ガス算定の妥当性確認、検証に関するルールを定めた国際規格

環進帳の特長

CO2/コスト削減目標の想定値を表

項目	Max	Min
1: 水運料	5.24 万円	116.19 円
2: 燃料費・運賃	0.64 万円	0.42 円

補助金獲得に必要な炭素生産性を算出

項目	2024年	2025年
子会社		
株式会社A	1000 (千円)	1000 (千円)
株式会社B	2000 (千円)	2000 (千円)
(A+B)	3000 (千円)	3000 (千円)
削減率	0 (千円)	0 (千円)
エネルギー効率化削減率	100.00 (千円)	100.00 (千円)
削減率	100.00 (千円)	100.00 (千円)
削減率	100.00 (千円)	100.00 (千円)

CO2削減とコストダウンを両立

CO2の削減手段を、コスト・CO2の両面からシミュレーション

削減手段	削減率(%)	削減率(%)	削減率(%)	削減率(%)
削減手段1 (1000kWh)	100	100	100	100
削減手段2 (1000kWh)	200	150	100	50
削減手段3 (1000kWh)	3000	50	50	10

自治体からの問い合わせ先

株式会社バックキャストテクノロジー総合研究所 電話番号 03-5209-2050 メール info@bct2050.com

■予算額の幅・他（地域間連携およびマイナンバーカード利活用の可能性）

1企業あたり Basicプラン：5万円（1アカウント）
 Advancedプラン：10万円（1アカウント）
 Premiumプラン：20万円（1アカウント）

リセール商品の例⑤農業用ロボット

⑦農林水産

デジタル田園都市国家構想交付金関連 提案について

■タイトル・内容

【農家の相棒ロボット agbee】屋外雨天対応型 自律搬送ロボットの開発・製造および実証実験

■社名または団体名

株式会社agbee

■創業年数／上場・未上場

スタートアップ（未上場）
創業3年（2019年創業）

■所在地(市区町村まで明記)

埼玉県川越市問屋町9-1

■サービス概要

農家の相棒ロボットとして、重量物を運搬します。（積載・牽引）
農業全般における高齢化や外国人労働者の減少、若者の農業離れ等による労働力不足の解消に寄与します。
慶應大学大学院メディアデザイン研究科での研究5年、創業3年の計8年間のノウハウを生かし、「農業を楽しく」するスマート社会を実現します。

【特徴】

自律走行……人の代わりに目的地まで荷物を運びます。
追従走行……特定のご主人様を認識し、周囲の障害物を避けながら追いかけます。
雨天対応……雨でも働きます。
デジタルツイン……複数台で連携して働きます。
地球にやさしく、安全にロボットと協働する社会……【持続可能エネルギー】【リサイクル可能】【CO2削減】【爆発の危険性なし】これら全てを叶えます。（※炭素電池の採用を検討中）

■実施までのスケジュール

2023年4月以降、約1-3ヶ年（開発物及びプロジェクトゴールに依存）

■解決することが期待される地域課題および定量的に示すことができる成果

- ①労働力不足の解消……高齢化や外国人労働者の減少、若者の農業離れ等の課題に対し、人と協働するロボットによって、農家1人当たりの生産性向上が期待されます。
- ②身体的負担の軽減……人の代わりに重量物を運ぶことで、1度に運べる量が増え、1日の反復作業回数の減少が期待されます。
- ③カーボンニュートラル……炭素電池の採用により、農家1人当たりの生産量に対するCO2排出量の削減が期待されます。

■地域での導入実績

横浜市環境創造局および岐阜県農政部に不整地用、
和歌山県-三重県-奈良県にまたがる農業法人へ傾斜地用、
大阪府の企業の工場へ屋外用

イメージ画像

2020



不整地用 追従走行モデル

2021



傾斜地用 追従走行モデル
※100kg積載時 傾斜20°まで対応

2022



屋外用 自律走行モデル

< 弊社のコア技術 >



ステレオカメラを用いたVisual SLAMIC
Deep Learningを掛け合わせる事で、
高精度な自律走行を実現

※画像：倉庫内を自律走行する際にカメラが認識している点群データ

< 開発中の技術 >



デジタルツインを用いる事で、
複数台での運用を可能にします

■予算額の幅・他（地域間連携およびマイナンバーカード利活用の可能性）

約5000万円～5億円
※新モデルの開発→製造→実証実験→社会実装などの段階までをプロジェクトゴールとするかや、コンセプトを叶える搭載機能の増減により、予算額の変動あり。

自治体からの問い合わせ先

株式会社agbee 090-7483-9249

②東武T 自社開発製品での 自治体DX商品事例



自社開発製品①神奈川県オンライン学習

④教育

デジタル田園都市国家構想交付金関連 提案について

■タイトル・内容

全生徒の学校GIGA端末用、約1400本の授業動画等のオンライン学習の副教材

■社名または団体名

東武トップツアーズ株式会社

■創業年数/上場・未上場

66年（1956年創業）
上場企業の東武鉄道の連結子会社

■所在地(市区町村まで明記)

東京都墨田区押上一丁目1番2号 東京スカイツリーイースタワー

■サービス概要

学校の生徒用GIGA端末で使える副教材のシステムと利用権。
小学生用と中学生用の全学年合わせて約1400本の授業動画と2万問の問題のオンライン学習を提供しています。

中学英語133本、小学英語126本、中学算数138本、小学算数154本、
国語255本、社会163本、理科306本、数学検定282本、問題 約2万問
・コンテンツ提供元

Gakken、数学検定協会、ケンブリッジ大学英語検定機構、いま-みらい塾
・システム開発
東武トップツアーズ、No Code Japan 株式会社

■実施までのスケジュール

右記の神奈川県と同内容のものであれば、契約後約10日で納品可能です。
(自治体名と自治体ロゴを貴自治体に変更し、ご提供します。)
別の動画コンテンツを追加する場合は、日程・金額ともに別途相談になります。

■解決することが期待される地域課題および定量的に示すことができる成果

【地域課題】 1. 家庭学習の充実による学習能力の向上 2. 不登校児童の学習支援 3. コロナ化でのオンライン学習の支援
4. 全国心理業連合会による児童の悩み相談動画23本も付いているので、悩み解決にも役立ちます。

【定量的な成果】 各学校ごとのアクセス数をレポートできます。一般的な学力調査によって、成果を図ります。

■地域での導入実績

神奈川県教育委員会の「神奈川県オンライン学習」
<https://kanagawastudy.com/>

イメージ画像



神奈川県教育委員会 「神奈川県オンライン学習」
<https://kanagawastudy.com>

■予算額の幅・他（地域間連携およびマイナンバーカード活用の可能性）

年間300万円～

自社商品の例②モバイル定期券

②住民サービス

デジタル田園都市国家構想交付金関連 提案について

■タイトル・内容

モバイル定期券

■社名または団体名

東武トップツアーズ株式会社

■創業年数／上場・未上場

66年（1956年創業）
上場企業の東武鉄道の連結子会社

■所在地(市区町村まで明記)

東京都墨田区押上1丁目1番2号 東京スカイツリーイースタワー

■サービス概要

窓口に行かず、スマートフォン上で定期券を購入することで、かつ画面に定期券を表示させて利用することができるため、購入から利用までの全てをスマートフォン上で完結出来る定期券システム。定期券画面には、複製を防止する機能（現在時刻を件画面に表示）を取り入れており、不正利用を防ぐ。

【住民のメリット】

- ・スマートフォンがあれば、24時間365日好きな時間に好きな場所から購入可能
- ・購入者履歴情報として、年齢・性別・主な利用路線等をデータ化可能
- ・期限切れ前にはアラートで情報配信
- ・定期券の所持忘れの防止

■実施までのスケジュール

約3か月～6か月程度

■解決することが期待される地域課題および定量的に示すことができる成果

- ・24時間365日申し込みが出来るシステムとすることで、利用者の利便性向上による定期券購入者を増やす。
- また、若者のバス離れを解消する。併せて、自治体側は窓口やお問い合わせに対応する人材を減らすことが可能。
- ・車載器の搭載の必要が無いため、通常のICカードよりもコストを抑えて導入が可能

■地域での導入実績

栃木県小山市

イメージ画像



■予算額の幅・他（地域間連携およびマイナンバーカード利活用の可能性）

構築費用：200万別～
月額費用：30万別～
クレジットカード決済手数料は別途発生

自治体からの問い合わせ先

東武トップツアーズ株式会社 DX推進室 03-5348-3509 dxseminar@tobutoptours.co.jp

自社商品の例③モバイルバッテリー

②住民サービス、⑤防災
⑨観光文化

デジタル田園都市国家構想交付金関連 提案について

■タイトル・内容

モバイルバッテリーシェアリングサービス『ChargeSPOT』

■社名または団体名

東武トップツアーズ株式会社

■創業年数／上場・未上場

66年（1956年創業）
上場企業の東武鉄道の連結子会社

■所在地(市区町村まで明記)

東京都墨田区押上1丁目1番2号 東京スカイツリーイーストタワー

■サービス概要

持ち運び可能なスマホ充電器（モバイルバッテリー）のシェアリングサービス。
「どこでも借りられてどこでも返せる」充電器レンタルサービスとして、全国35,000台以上のステーションを展開しており、ステーションはどんどん拡大中です。
ユーザーは、専用アプリでバッテリースタンドのQRコードをスキャンし、支払方法を選択すればレンタル開始。返却は最寄りのバッテリースタンドに立ち寄るだけ。
従来のコンセントやBOX型充電器とは異なり、ユーザーは借りたモバイルバッテリーの持ち運びが可能なサービスです。
現代社会に必要な不可欠な日々の充電インフラとして、また、災害時は無料貸出を行うことができ、防災インフラとしても社会に貢献できるサービスです。

■実施までのスケジュール

最短5日で導入可能です。

■解決することが期待される地域課題および定量的に示すことができる成果

【日々の充電インフラ】スマホがないと不便な暮らしになる中、外出先で充電が必要なシーンにおける、住民/観光客の充電不足に伴う不安の解消を実現
【災害時の生活インフラ】災害時の充電スポットとしての活用できる
【広告やプロモーション効果】本体のサイネージを活用し、エリア内では回遊性向上の施策、エリア外では観光誘客への寄与することができる

■地域での導入実績

渋谷区、山梨県、青梅市、福岡市
北海道胆振東部地震（札幌市役所でバッテリー無料配布）山形県沖地震および台風15号（災害地域のChargeSPOTを48時間無料貸出）



■予算額の幅・他（地域間連携およびマイナンバーカード利活用の可能性）

<設置料> 5個/¥120,000（税別/年額）
10個/¥240,000（税別/年額）
20個/¥480,000（税別/年額）※電気代は実費ご負担ください

自治体からの問い合わせ先

東武トップツアーズ株式会社 DX推進室 03-5348-3509 dxseminar@tobutoptours.co.jp

東武T 自社開発商品の例

④観光メタバース

5G時代にデジタルの主流となる メタバーズ市場

通信回線が、4Gから5Gに変わると、デジタルデータが2次元(動画)から3次元(立体)に変化します。そこで、メタバーズ、AI、NFTなどが次のデジタルの主流となります。そのため、全国のIT企業が、開発競争を進めています。

東武トップツアーズは、ツーリズムEXPOに、「東武メタバーズ」を公表し、多くの人に体験してもらいました。

メディアでは、参院選のメタバーズ活用が注目されましたが、活用した4政党のうち3党は、東武トップツアーズが受託しています。

観光系の会社では唯一、観光地域メタバーズの自前開発チームを持っています。

日本経済新聞

朝刊・夕刊

トップ 速報 オピニオン 経済 政治 ビジネス 金融 マーケット マネーのまなび テック

国内メタバーズ市場は2026年度に1兆円超え 民間予測

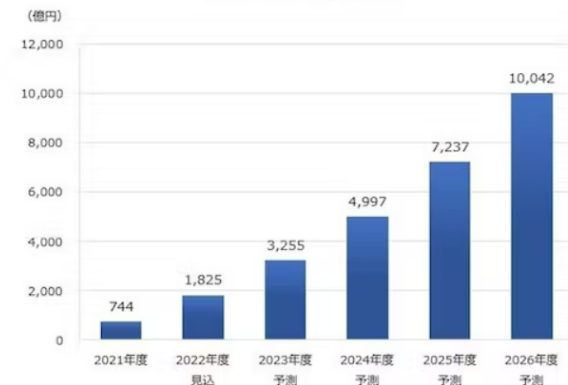
BP速報 [+ フォローする](#)

2022年9月22日 11:30

保存

印刷 共有 ツイート Facebook 共有

メタバーズの国内市場規模予測



国内メタバーズ市場規模予測 (画像: 矢野経済研究所)

2026年に国内1兆円超え

IT業界は、常に 通信回線の高速化と同時に「**下剋上**」

3G回線 文字と写真

データ JPG, PNG



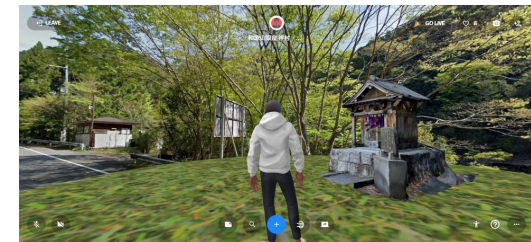
4G回線 二次元の動画

データ Mp4、Mov



5G回線 三次元の体験

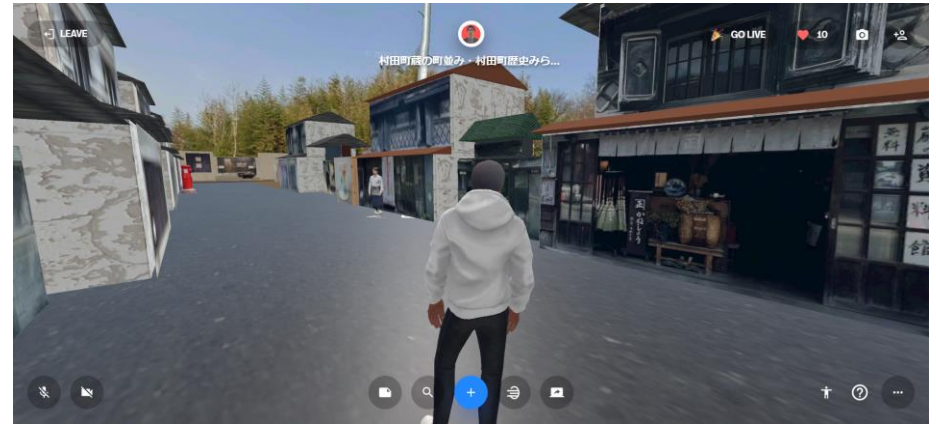
データ glb、fbx



東武 観光地域メタバース



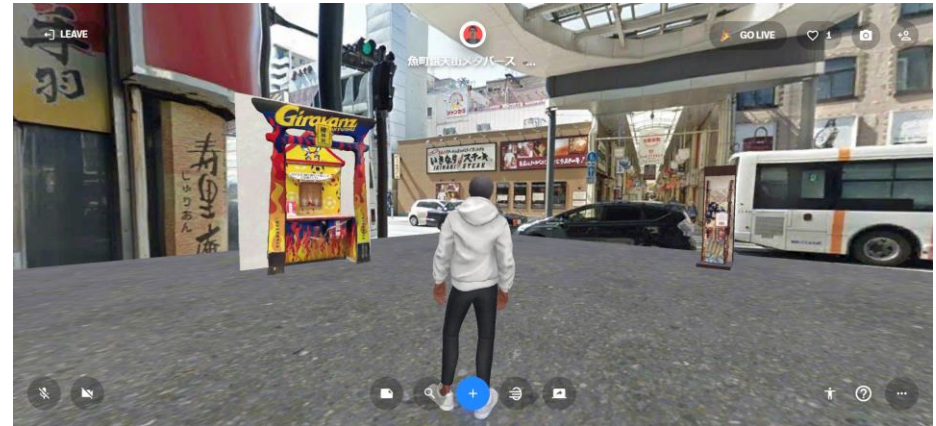
和歌山県龍神村



宮城県村田町



佐賀県吉野ヶ里遺跡



福岡県北九州市

<https://note.com/muramune/n/n444f4eeca7eb>

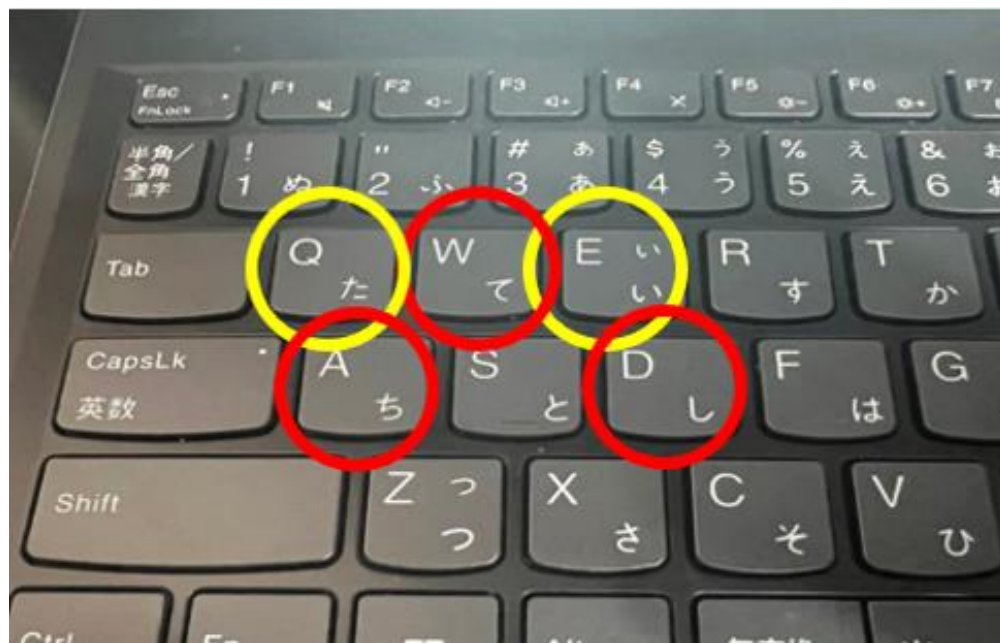


東武 観光地域メタバース

体験の方法 下記のURLから入り、下の操作方法で試してみてください。

<https://note.com/muramune/n/n444f4eeca7eb>

- W 前移動
- A 左移動
- D 右移動
- Q 左回転
- E 右回転



(最後に動画)